

別記(二)

大義

星製藥株式會社破産以來茲二十有八ヶ月、母々社員後業員ハ社ト運命ヲ共ニシト  
 家族ト共ニ耐ハ難キ苦難ニ耐ヘ日本帝國臣民トシテ忍ビ能ハル御辱ヲモヒ来リ近時漸ク  
 前途ニ光明ヲ認メタル時破産管財人 秋山 襄 股本辰藏 高木徳義氏等ク  
 想ラ公平ヲ欲ス不可解ル不法行為ヲ敢テアソウアルトハ母々断テ黙認シ能ハサル也  
 ニシテ今後現管財人ヲ以テ違マシク母々再ヒ悲慘ノドン底ヲ行儀スルノヤムヲ至リトハ火  
 ヲ見レヨリモ明ラ  
 加之全國大部長テエーシ、生活問題更ニ母々債權者ニ誓フタル義務ニ遂行ニモ  
 支障ヲ来スヲ以テ吾々ハ現管財人ヲ信任セズ茲ニ断然辭職ヲ勸告ス  
 右決議ス

昭和八年三月十六日

星製藥株式會社 社員後業員大會

別記(一)

御願

此ノ度我々ノ公志十六名ノ不法解雇通知ニ對シ社内我々ハ極度ノ憤慨ヲ并帶ル不承ト管  
 財人ノ意圖トヲ責ムルヲテアル 此ノ不法解雇ヲ管財人ニ於テ此ノ任ニ於テハ鬼事ニモ等シキ星  
 其一派ハ管財人ハ親カヲトハカノ今迄嚴正中立國法依ル管財人ノ命ニ服後セントスル私共ニ如何ナル  
 手段ニ依リテ任道スルヤモ計レマセン  
 私共ハ管財人ノ破産會社ニ對シテ余リニモ實火運キハセク何故ニ今少シ嚴重ニ取締ラセシク星ハ  
 如ク非道徳者非人將者ヲ徹底的ニ社会ヨリ排シハセク法ノ徑ノ如ク遠慮ハテラマセテト思ヒ棄  
 モンテテリマシ此ノ度ニ解雇者解決ニ於テ不法ナルト余リ時日ヲ事々ト事アラシク社内ニ於ケル我々モ  
 何時如何ノ事態ニ面マシモ計レズ改ニ我々ハ團結シテ敢然之ヲ意志スルコトヲ御知セシト今時  
 貴署ト管財人ト汝カノ上時モ違クニ十六名ノ圓滿解決ニ御盡力ヲシテ一切御願申上  
 下ス

昭和八年三月二十三日

大崎警察署長 殿

製藥部

中島 長四郎  
 石津 倉平  
 大塚 利平  
 田畑 只一  
 青木 筆吉  
 墨田 年吉  
 塚田 孝平  
 酒井 清志